

ますます複雑化するうつ病社員 その背景と対応策について 実務研修会

講師 精神科医・産業医 増田 尚久 氏

(株)赤坂メンタルコンサルティング代表 ・ こころのホスピタル町田 医局長)

支部会員各位

平成 24 年 7 月 吉日

東京都社会保険労務士会豊島支部長 井田 健

豊島支部研修委員会 委員長代理 下村 佳子

平成 24 年度第 2 回・『豊島支部独自研修会』のご案内

最近、従業員の精神障害や健康問題に関する企業からの相談が増えております。特に、精神障害についてはその病名、病態は多岐にわたり、症状や程度により会社としての初期対応、休職や復職時の対応、復職後の事後対応も異なり、素人考えで対応を誤る事で却って大きなリスクを負う結果となる場合もあり得ます。

そこで、豊島支部研修委員会では精神障害とりわけ問題視されている「うつ病」を中心に発症原因や業態、寛解までの経過を理解すると共に、会社の取るべき適切な対応と円満な解決策を顧問先に指導・提案出来るよう臨床医、産業医の立場から増田尚久先生にお願いし社労士向けに実務対応中心の研修会を企画致しました。

またとない機会となりますので皆さんお誘い合わせのうえ是非ご参加ください。

(豊島支部研修委員：今村淳子、吉田秀子、北島健司、藤間政雄、戒悟、下田健二)

記

1.日 時 平成 24 年 8 月 27 日 (月曜日) 午後 1 : 30 ~ 4 : 30 (3 時間) (1 時 10 分受付開始)

2.会 場 豊島区あうるすぽっと 3 階 会議室 B (東京メトロ有楽町線 東池袋駅 直結) 豊島区東池袋 4-5-2 ライズアリーナビル

3.講義内容 「ますます複雑化するうつ病社員」その背景と対応策について

- ・精神障害患者増加の社会的背景
  - ・精神障害従業員発生の社内的要因
  - ・精神障害、その種類と病態
  - ・健康被害、発病防止のために
  - ・主治医の診断書の中身と対応
  - ・治療専念を義務化する就業規則整備
  - ・従業員に精神障害が起きたときの対応
  - ・復職に伴うトラブル回避のために
  - ・産業医の有効活用
- など豊富な臨床経験や事例を踏まえ社労士に対し顧問先への指導、対応についてアドバイスをいただきます。

4.講 師 精神科医・産業医 増田 尚久 (ますだ なおひさ) 医師

ご紹介：2005 年筑波大学医学専門学群医学類卒業 以後国立国際医療センター内科系臨床研修(現：国立国際医療研究センター)、東京大学医学部精神医学教室入局、国立精神神経センター武蔵病院精神科、東京大学医学部附属病院精神神経科、東京都立松沢病院精神科にて臨床経験を積み、現在 医療法人天紀こころのホスピタル町田で医局長を勤めながら自ら(株)赤坂メンタルコンサルティングを設立多くの企業の産業医受託、他に医師会・医療団体・企業などで講演、精神鑑定、出筆活動

5.定 員 100 名 (先着順・定員になり次第締切 定員超過のみ後日個別にご連絡します。)

6.受講料 豊島支部 1000 円・豊島支部以外の方 2000 円 (資料代 当日受付にてお支払いください。)

7.申込締切 平成 24 年 8 月 17 日 (金曜日) 資料部数確定のため、申し込み期限厳守にご協力ください。

8.懇親会 研修会終了後 増田先生同席の懇親会を行います。個別相談、名刺交換、懇親希望の方はお申し込みください。

会場 サンシャイン 60 59 階 スカイレストラン 「ザ・ドーム」 17:00 より 会費 4500 円

研 修 申 込 書

申込先 FAX 03-3983-8804 (オオイ社会保険労務士事務所) ○をつけてください

支 部 名	豊 島 ・ その他 ( ) 支部	電 話 番 号	( )
懇 親 会	参 加 ・ 不 参 加	ファックス	( )
	開 業 ・ 法 人 社 員 ・ 勤 務	フリガナ	
		氏名	

研修会、懇親会に参加お申し込みをいただき当日欠席された方には後日費用を請求させていただきます。